

市民参加型ワークショップ（第4回）の報告

新設小学校の基本計画策定にあたり、これまで3回の市民参加型ワークショップ（以下WS）と2回の小学生を対象にしたワークショップを行いながら学校づくりについて考えてきました。基本計画最後のWSとして、第4回市民参加型WSを平成30年2月15日におおたかの森センター会議室にて開催しました。

当日は下記の内容で実施され、地区代表者、保護者代表者、有識者、学校関係者、事務局含め、総勢約20名の参加者により、これまでのWSを振り返るとともに、基本計画案について意見を出していただきました。

- 1、これまでのWSの内容について（設計担当：(株)日本設計）
- 2、WSの振り返り（千葉大学大学院教授：柳澤先生）
- 3、基本計画書の報告（設計担当：(株)日本設計）
 - ・新校舎のコンセプトについて
 - ・諸室機能、広さ、教室数、関係性について
 - ・建築仕上げ、構造、設備について
 - ・配置検討案について
- 4、グループでの話し合い
- 5、班毎に発表（参加者）
- 6、今後の予定について
- 7、まとめ（柳澤先生より）



1、これまでのWSの内容について

新設小学校の設計を担当する(株)日本設計小泉氏より、これまでのWSにおける、さまざまな意見のまとめについて説明がありました。

第1回では理想の学校について、第2回では地域にとっての学校について考え、第3回では学校の配置計画について、さまざまな意見を出していただきました。

小学生とのWSでは木の素材に着目した意見が活発に発表されたことが報告されました。



小泉氏によるワークショップのまとめ

2、WSの振り返り

千葉大学大学院教授 柳澤先生より、これまでのWSについて振り返り、「新しい地域のシンボルづくり」「地域の環境を活かした学校づくり」「陽当たりと通風に配慮した配置」などWSで話されたポイントについてお話しがありました。



柳澤先生によるワークショップの振り返り

3、基本計画書の報告

小泉氏より、基本計画書（案）について報告がありました。

- ・新校舎のコンセプトについて
- ・諸室機能、広さ、教室数、関係性について
- ・建築仕上げ、構造、設備について
- ・配置検討案について

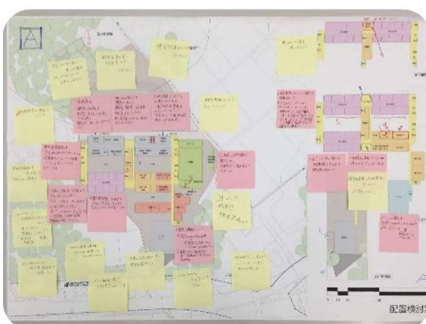
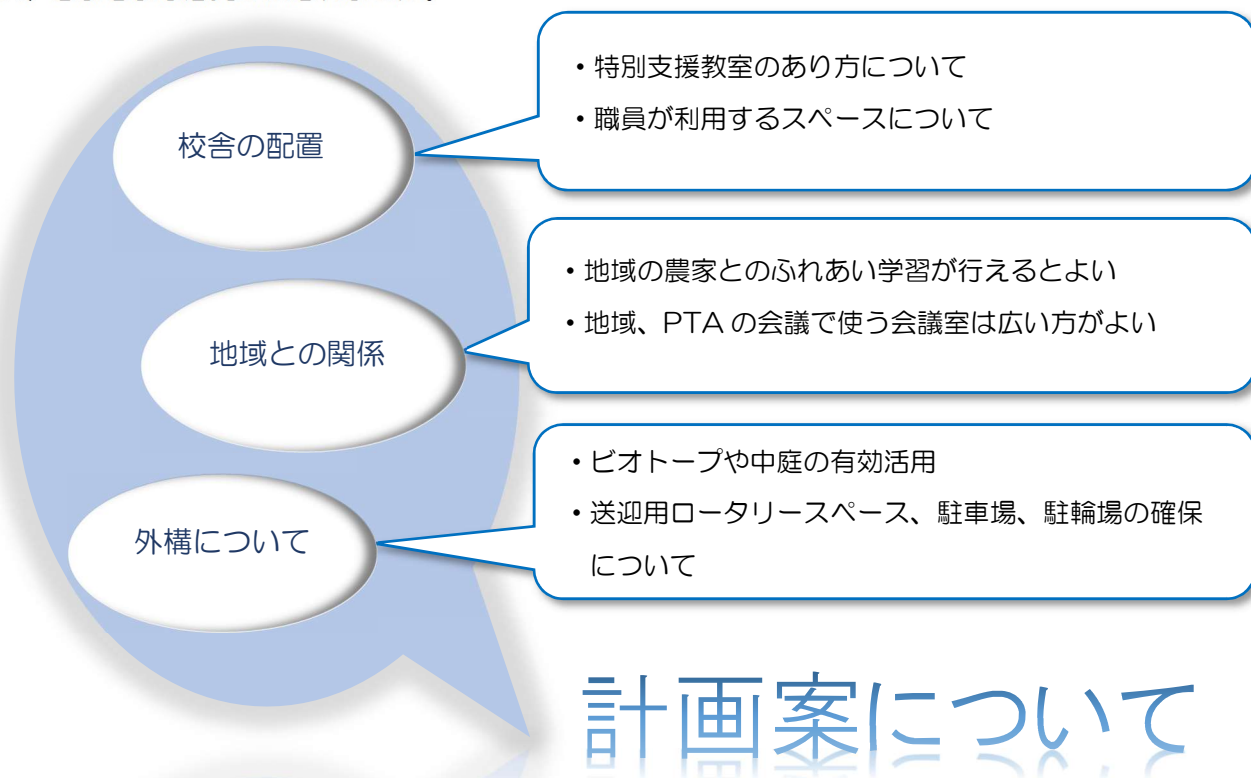
などをテーマとして説明し、最後に配置案が提示されました。今回のWSでの意見を受け、内容を精査し基本計画書としてまとめていきます。



模型による配置案の説明

4、グループでの話し合い

説明の後、A、B、C班の3班に分かれ、基本計画案の配置案について、校舎内の諸室に対するさまざまな意見や、ピオトープ、中庭などの活用、送迎用ロータリーや駐車場、駐輪場についての要望など、さまざまな意見が出されました。



WSの各班での様子

5. 今後の予定について

今回で基本計画のWSは最終回となります。発表していただいた、さまざまな意見を踏まえながら、基本計画を今年度でまとめ、基本計画案として市のHP等で掲載します。

来年度はより具体的な設計を進めていき、基本設計案を平成30年度の前半にパブリックコメントとして、お知らせいたします。